

16

3月 2016

過去は感謝, 現在は平安, 将来は希望 ー 合同レディスランチョンにて ー

by NCM2 CHOIR

全 5 page

北カリフォルニアのホーリネス教会 3 教会が毎年春、婦人ランチョンを催します。ホスト教会は交代なので、3年に一度まわってきます。今年は私たちの教会の番でした。

前日からこのようにテーブルセッティングをし、81名の参加者でしたので、テーブルは12用意されました。



女性の会の人々はひたすら、料理に専念です。牧師夫人は徹夜でちらし寿司やフルーツカクテルを大量に作っていただきました。またその朝も台所は大騒動。

今年の主題は「互いに愛し合いなさい。ヨハネ伝13章34節」

この主題にもとづいた賛美から始まり、アイスブレイクのゲームでは賞品がでたので、皆、興奮気味。いつも、もう物をふやしたくないといっているにもかかわらず、物をいただくということは嬉しい事です。アイスはすぐ解け、周りの人との歓談をしながら、お目当てのお昼ご飯です。



まあどうしてこんなにできたのでしょうかと思うくらいのお料理です。



いつも準備段階では足りないのではないかという恐怖心におそわれるのですが神様が必要をみたしてくださいました。



いいえ、
必要以上でした。



デザートの数もすごいです



肉体が満たされたところで、霊の糧として、私たちの教会の姉妹に証をしていただきました。この83歳の姉妹は肺癌で昨年、10ヶ月の命と宣告されました。すべてを神様にお任せして何も治療をしない決意をしていましたが、子供さんたちに治療をしてほしいといわれ、キモセラピーを始めたところ、あまりにも苦しんだので、それをやめたということ。やめても天国という行く先がわかっているから平安で、最後まで、信仰がまっとうされるように主にすべてをお委ねしています、というお話をされました。



主イエス様を知っている人生は過去は感謝、現在は平安、将来は希望、と私たちの牧師先生がいつもメッセージをされますが、そうですね。彼女を通してそのことを最確信しました。

最後は教会の姉妹たちが、最近始めたハンドベルを演奏し、またその後、会衆からの参加者を募って、いっしょに演奏して楽しい時を過ごし、解散となりました。



主題である「互いに愛し合いなさい」が実現した集会でした。

竹下弘美

